

福竜丸だより

都立・第五福竜丸展示館ニュース

(財) 第五福竜丸平和協会

〒136 東京都江東区夢の島3-2
都立・第五福竜丸展示館内
電話 (521) 8494

1月月間来館者数 2,418名
 月平均来館者数 3,398名
 日平均来館者数 133名
 通算来館者数 149,490名

主張

三・一ビキニ・デーを どう迎えるべきか

止めどのない核軍拡
 二十六年目のビキニ・デーを迎えるに当って、われわれは先ず現実の核兵器の在り方に冷静に目を向けねばならない。

世界の核兵器開発の歩みは止まるところを知らず、アフガンスタン事件を契機とするカーター大統領の核戦争政策の異常な高まりとアメリカ国民の支持によって、かつてのベトナム侵略前夜の危機をさえ感じさせるものがある。

さらに、最近のリムパック(環太平洋合同演習)の強行など核兵器の否定や核戦争の阻止の政策の片鱗だに感じられない。核戦争阻止のために

アフガン問題を契機とするアメリカの核戦争の危機を押しやるためには、単にヒロシマ・ナガサキの原爆の被害を世界に知らせ、原水爆禁止を主張するだけ

では、足りない。広島・長崎の原爆被害者の国家による救済は一日も早く実現されなければならぬが、それだけでは問題は解決しない。

広島・長崎の不幸な体験をふみにじり、原爆から水爆へと核兵器を強化し、核戦争を煽り立てている目の前の核戦争政策——その産物がビキニ事件である——に反対することが肝心だ。

全国で、現実を目をむけてかくて、三・一ビキニデーの意義はますます大きくなっていく。それだけに、ビキニデーは

全国の至るところで、さまざまな形態で記念されねばならない。それは、ビキニ事件を回顧的に眺めるのではなく、現実の核問題に目をむけ、核兵器禁止運動の在り方とともに、われわれの行動をもう一度、見直す機会とすべきである。

その立場から、われわれは中央集会とともに、ビキニデーは全国各地で、とくに関連のある土地で、創意をもって、多彩な形で記念されることを主張する。平和協会が三月一日夜、東京で、記念集会をひらくのもそのためである。

'80 3・1ビキニデー 記念集會

3月1日PM6:00~国労会館ホール
 1部 記念報告
 2部 アンサンブル・ケーナ
 太田真己子
 入場無料<資料代500円>

主催 (財)第五福竜丸平和協会

平和協会の新刊パンフ
 "アメリカから見た
 三・一ビキニ事件"
 (広田重道訳・編)
 B5版 定価四〇〇円
 2月10日発売予定

きびしい指摘続出

社会科見学懇談会

去る一月一八日の午後、国際貿易センタービルで、都小・中学校社会科研究協議会と日本移動教室協会主催による、社会科見学についての懇談会が開催され、鹿田事務局長が出席しました。

出席者は、受入側の東京電力など生産活動関係一六団体、NHKなど政・経・文化関係一三団体。学校側からは、千代田区立麴町小学校校長ら八名が出席。

今回の懇談会は、今年四月から改訂実施される社会科指導要綱による、社会科見学の重視に伴う意見交換でした。懇談の中で、受入側から①教員のモラルの低下②無連絡見学が多くなってこまる③事前教育の重視についての三点が要望され、とくに教員のモラルの低下については、学校側は校長会その他で検討したいと確約しました。

展示館で

ビデオ放送開始

かねて三宅泰雄会長からご寄贈のテレビ27とビデオとが、近く工事を終り、放映を開始します。当分は、日曜・祭日を中心に一日二回放映します。ご期待ください。



編集後記

▽めっきり日が長くなったと思ったら二月の声をききました。このところ富士山がくっきりと見える日が続きますが、それは北風の強い証拠で、それだけ寒さがきついです。

▽ごたごたした住宅街から離れた夢の島にいます、ウソのように静かで、空気がよく、まさに恵まれた別天地です。
 ▽これで交通の便さえよければ

第三六回理事会

ビキニ記念集會など決定

一月二九日午後二時三〇分から、神田学士会館でひらかれた第三六回平和協合理事会は、目前に迫っている三・一ビキニデーを中心に論議し、①別項の如く三・一ビキニデー記念集會をひらく②二・二八塩釜ビキニ

集會に広田専務が出席する③パンフレット「アメリカから見たビキニ事件」を発行するなど、当面の方針を決めました。またユネスコ軍縮教育世界会議への参加について論議されました。

窪田みつ女史

七九年一月二七日
 甲狀腺腫により逝去。
 七六歳

堀 真琴 氏

八〇年一月一六日
 老衰と肺結核で逝去。
 八一歳

平松義彦 氏

八〇年一月二二日
 術後肺炎で逝去。七四歳

と云うことをききますが、なまじ足の便がよければ、この静けさはなく、空気が汚れます。天は二物を与えず、これなりの浮世ばなれがよいのでしよう。

▽近ごろは、団体見学がふえて毎日、見学の予約の電話です。見学がふえると欲が出て、どうか事前の学習を引卒業される先生やリーダーの方にお願ひしたいのです。

▽春近し芝のみどりや夢の島 (H)

連載

平和をねがう人々の声 (5)
久保山さんによせられた手紙



◆一般からの手紙

敗戦から九年目に起きたビキニ事件。その間、多くの人々はさまざまな悲しみ、苦しみを背負って生きてきたことでしょう。一人一人の胸の中で耐え続けてきた悲しみ、苦しみは、久保山さんの「不幸」を目にした時、再び広がり、あふれ流れたのではないのでしょうか。

この度、久保山愛吉様の御重態の報を聞きまして、御家族御一同様の深い憂慮は何如ばかりと日夜心を痛めて居ります。私も船員を夫に持つ者でございます。奥様の御心を相察致します。本当に胸もつぶれる思いが致します。

我が致します。こうした不慮の出来事で、最愛の夫を奪われかけるなんて、何と言う悲しみで御座居ましょう。

あの子は水爆の際には主人の船もあの近海を通りまして一方ならぬ心配を致したものでございまして。今でこそ、二人で笑い話に致しますが、第五福竜丸の皆様方の痛ましい犠牲を思い出します。そして、私一人で抱きました安堵がこの上なく悔まれて来る思いが致します。

同じ船業の妻ならば、皆様方と喜びも悲しみも分か合うべきものですのに、本当に浅はかです。この上は、久保山様の少しでも快方に向われますように、心の中で祈りさせていただきます。

九月二日 船員の妻より

◆知人からの手紙

次に紹介します二通の手紙は、久保山さんの知人の方からのものです。文面の行間にあらわれる久保山さんの人柄を知ることが興味深く、また、友人としての率直な励まし言葉には胸打たれます。

其の後如何御容体で御座居ませうや、御伺い申します。

私は御蔭様にて其の後も元氣、先月末日入港致しました。十八回操業一七、六〇〇貫、手取金三二〇万円、一人当り一万九千円がっかりでした。涼風が立つ頃になって果して此の相場は上るものでしょうか、輸出まぐろ罐詰も不振となり、なんだか希望が薄らぎました。久保山さんが行く予定との話でした福吉丸も昨日出帆致しました。何故あんな災害にあったのか、私としてもあの航海、主送信機が完全であつたら連絡を

取り、私達のやった附近へ呼んだものと思うと、残念で堪りません。暗号まであの航海は作って出港したのに……。そしてからと、久保山さんが言ってくれたのに……。どうぞ療養専一なされ、再び元氣なお顔を見せて戴けます様祈って居ります。

六月六日 斉藤末治

久保山、貴様頑張れ 東京、目黒の無線校を卒業してからもう二十年にもなる。一回も会われないが、焼津の友達を何時も忘れなかった。二十年間も漁業無線に腰を据えて頑張った、その忍耐力で今度も頑張れ。奥さんや御子さんのために、また家族の人達のためにも、いやそれにも増して貴様がこの度うけた甚大な犠牲と尊い体験をぜひ生きのびて社会のために生きた資料として発表してくれ。焼津の友達や後輩をはじめ、日本中の人が君のことを心配している。久保山、本当に頑張れよ。九月四日 同窓生 永沼勝治

雨の中にぎやかに
第八回新春親子大会

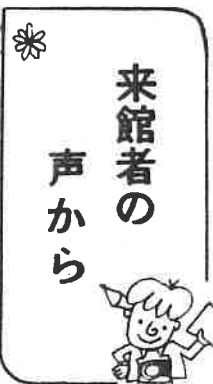
恒例となった第八回・新春親子大会が、一月一三日、夢の島の第五福竜丸展示館で開催されました。

当日は、午前中雨、午後からは雪という天気でしたが、開館時間の一時間も前から待っていたという江東区内の小学生を中心に、世田谷や中野から約三〇名の参加者がありました。

当初の予定では、凧上げや、バトミントンなど、四種目の競技を行なう事になっていましたが、輪投げゲーム一本にしぼって腕を競いました。

ゲーム終了後、広田専務からそれぞれ賞品を受け取った参加者たちは、思い思いに館内を見学。「戦争はやめてほしい」、「展示館に来て勉強になった」などと語りながら「来年もかならず来ます」と言って激しくなつた雨の中を帰って行きました。なお、この大会には、平凡社、

童心社、岩崎書店、新日本出版社、白石書店、小学館、東京建設従業員組合、日本原水協、日本平和委員会の御協力を頂きました。紙上をお借りし深く感謝します。



来館者の声から

当館を訪れるのは二度目ですが、今回は展示資料をゆっくりみて回ることができて、さまざまな感慨を得ることができました。とくに多くの人々の努力を知ることにより、これからの館の存在を一人でもたくさんの人に知ってもらいたいという感じで一杯です。学生時代に保存運動に参加しなかったことが

弥彦丸の追跡調査
朝日新聞福岡総局の快挙

かねて平三義氏の被災で平和協会がとりあげた北海道のビキニ被災船弥彦丸(一万余トン)について、平さん(現在・長崎県)をふくむ船員の追跡調査が朝日新聞福岡総局の手で行われ、

今になって残念に思われます。原発問題を契機に原水禁運動は新しい展開をはじめようとしている昨今ですが、運動の原点といつてもよい第五福竜丸を国際的にもっと知らせたい。

なお、当館が写真撮影禁止にしていることについてはいささか残念です。膨大な人口のアマチュアカメラマンの存在を思うと、一般の人たちの手によって当館の存在があまりに知られていない可能性があります。

江戸川区 葛城幹次

水爆はあってはならないもの

日本はこれをもとに、もう戦争はしないといつてほしい。平和がつぎきますようにいります。

大田区 池田知佳子(14)

江東区に住みながら、やっとここに来たという感じがします。この船のある夢の島の名ともいいつまでも人々に語り続けていきたいと思えます。

こんな身近なところに人間の恐しさを知らしめてくれるものがあるとは思っていません。

無記名